

令和7年12月基準から採用した施工単価コード
【令和8年1月修正（赤字：修正箇所）】

1 D40GK000020 取付管工

(1) 施工単価入力基準表

施工単価コード		D40GK000020		施工単位		箇所				
施工区分		入力条件								
各 種	J1		J2		J3		J4		J5	
	規格・仕様 (取付管)		取付管延長(水平長)		掘削深さ		舗装種別 (路盤先行)		既設取付管	
	①管径 150mm ②管径 200mm		①1.0m 未満 ②1.0m 以上 1.5m 未満 ③1.5m 以上 2.0m 未満 ④2.0m 以上 2.5m 未満 ⑤2.5m 以上 3.0m 未満 ⑥3.0m 以上 3.5m 未満 ⑦3.5m 以上 4.0m 未満 ⑧4.0m 以上 4.5m 未満 ⑨4.5m 以上 5.0m 未満		①1.0m 未満 ②1.0m 以上 1.5m 未満 ③1.5m 以上 2.0m 未満		①A2 ㌧ [°] ②L ㌧ [°] ③R ㌧ [°] ④歩道		①無 ②塩ビ 管 ③陶管 ④Z ㌧ [°] ㌧ [°]	

J6	J7
1 工事における平均取付管長(水平長)	本管材質ｺﾝｸﾘｰﾄ製・陶製の補正
①3m 未満 ②3m 以上 5m 未満	①有 ②無

(2) 単価表

種目	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要
取付管工(舗装版切断～掘削)	箇所	1			D40GK000030
取付管布設および支管取付工(市場単価)	箇所	1			DGD60100※1
ます接続工	箇所	1			DGD10850
取付管工(埋戻し～舗装仮復旧)	箇所	1			D40GK000040
計					1 箇所当り
1 箇所当り					計/1 箇所

※1 DGD60100の入力条件

J1 規格・仕様：D40GK000020 の J1

J2 施工規模：5 箇所以上

J3 時間的制約を受ける場合の補正：無

J4 夜間作業補正：無

J5 取付管長 3m 未満の場合の補正：D40GK000020 の J6 が「3m 未満」の場合は「有」、「3m 以上 5m 未満」の場合は「無」

J6 取付管長 5m 以上 12m 未満の補正：無

J7 本管材質ｺﾝｸﾘｰﾄ製・陶製の補正：40GK000020 の J7

2 D40GK000030 取付管工(舗装版切断～掘削)

(1) 施工単価入力基準表

施工単価コード		D40GK000030	施工単位	箇所		
施工区分		入力条件				
各 種	J1	J2	J3	J4	J5	
	規格・仕様 (取付管)	取付管延長(水平長)	掘削深さ	舗装種別 (路盤先行)	既設取付管	
	①管径 150mm ②管径 200mm	①1.0m 未満 ②1.0m 以上 1.5m 未満 ③1.5m 以上 2.0m 未満 ④2.0m 以上 2.5m 未満 ⑤2.5m 以上 3.0m 未満 ⑥3.0m 以上 3.5m 未満 ⑦3.5m 以上 4.0m 未満 ⑧4.0m 以上 4.5m 未満 ⑨4.5m 以上 5.0m 未満	①1.0m 未満 ②1.0m 以上 1.5m 未満 ③1.5m 以上 2.0m 未満	①A2 ㌖7° ②L ㌖7° ③R ㌖7° ④歩道	①無 ②塩ビ管 ③陶管 ④Z ㌖ 1°	

(2) 単価表

種目	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要
舗装版切断	m				CB430510 ^{※8} [数量] $L1 = \text{①} \times 2 + \text{②}$ (表-2、-3) 小数第4位四捨五入3位止め
舗装版破碎積込(電線共同溝工) ^{※1}	m ²				CB440500 [数量] $A = \text{①} \times \text{②}$ (表-2、-3) 小数第4位四捨五入3位止め
舗装版破碎積込(小規模土工) ^{※2}	m ²				CB210720 ^{※9} [数量] $A = \text{①} \times \text{②}$ (表-2、-3) 小数第4位四捨五入3位止め
掘削	m ³				CB210100 ^{※10} [数量] $V1 = A \times \text{③} / 1000$ (表-4) 小数第4位四捨五入3位止め
機械掘削工(小型バックホウ)	m ³				D40DGD10020 ^{※11} [数量] $V2 = (V3^{※3} - V4^{※4}) \times 1/2$ 小数第4位四捨五入3位止め

床掘り	m3				CB210030 ^{※12} [数量] $V2 = (V3^{※3} - V4^{※4}) \times 1/2$ 小数第4位四捨五入3位止め
軽量鋼矢板建込工(両側分) ^{※5}	m				D40DGD10260 ^{※13} [数量] $L2 = \oplus$ (表-2)
土留支保工(軽量金属支保工) ^{※5}	m				D40DGD10400 ^{※14} [数量] $L2 = \oplus$ (表-2)
硬質塩化ビニル管撤去工 ^{※6}	m				DGD10960 ^{※15} [数量] $L3 = \oplus$ (表-2)
陶管撤去工 ^{※7}	m				DGD10970 ^{※16} [数量] $L3 = \oplus$ (表-2)
計					1箇所当り
1箇所当り					計/1箇所

※1 J4 舗装種別(路盤先行)：①A2 ㌖17°

※2 J4 舗装種別(路盤先行)：②L ㌖17°、③R ㌖17°、④歩道

※3 $V3 = A \times (\oplus - \opl� / 1000 - \opl� / 1000)$ (表-3、-4) 小数第4位四捨五入3位止め

※4 J5 既設取付管：①無 $V4 = 0m3$ 、J5 既設取付管：②塩ビ管 $V4 = \opl�$ (表-1)、
J5 既設取付管：③陶管 $V4 = \opl�$ (表-1)、J5 既設取付管：④Z ㌖17° $V4 = \opl�$ (表-1)

※5 J3 掘削深さ：③1.5m 以上 2.0m 未満

※6 J5 既設取付管：②塩ビ管

※7 J5 既設取付管：③陶管

※8 CB430510 の入力条件

J1 舗装版種別：アスファルト舗装版

J2 アスファルト舗装版厚：15cm 以下

J5 費用の内訳：全ての費用

※9 CB210720 の入力条件

J1 費用の内訳：全ての費用

※10 CB210100 の入力条件

J1 土質：土砂

J2 施工方法：上記以外(小規模)

J5 施工数量：小規模(標準以外)

※11 D40DGD10020 の入力条件

J1 小型バックホウ規格：排対(2次)山積 0.13m3(平 0.1m3)

※12 CB210030 の入力条件

J1 土質：土砂

J2 施工方法：現場制約あり

※13 D40DGD10260 の入力条件

J1 掘削深：掘削深 2.0m 以下

J2 バックホウ規格：小型(2次)山積 0.13m3(平 0.1m3)

※14 D40DGD10400 の入力条件

J1 作業区分：設置

J2 設置段数・掘削深：1段 2.0m 以下

J3 切梁材区分：切梁材 水圧式㌖17°排へト

※15 DGD10960 の入力条件

J1 呼び径：D40GK000030 の J1

※16 DGD10970 の入力条件
J1 呼び径：D40GK000030 の J1

表-1

規格・仕様(取付管)	㊦塩ビ 控除体積	㊩陶管控除体積	㊵Z Ⅱ° Ⅰ° 控除体積
管径 150mm	0.021m ³	0.027m ³	0.017m ³
管径 200mm	0.037m ³	0.046m ³	0.030m ³

表-2

取付管延長(水平長)	㊴延長
1.0m 未満	0.8m
1.0m 以上 1.5m 未満	1.3m
1.5m 以上 2.0m 未満	1.8m
2.0m 以上 2.5m 未満	2.3m
2.5m 以上 3.0m 未満	2.8m
3.0m 以上 3.5m 未満	3.3m
3.5m 以上 4.0m 未満	3.8m
4.0m 以上 4.5m 未満	4.3m
4.5m 以上 5.0m 未満	4.8m

表-3

掘削深さ	㊦掘削深	㊨掘削幅
1.0m 未満	0.8m	0.7m
1.0m 以上 1.5m 未満	1.3m	0.7m
1.5m 以上 2.0m 未満	1.8m	0.8m

表-4

舗装種別	㊴既設舗装厚	㊨既設路盤厚
A2 Ⅱ°	100mm	350mm
L Ⅱ°	50mm	350mm
R Ⅱ°	50mm	250mm
歩道	40mm	100mm

3 D40GK000040 取付管工(埋戻～舗装仮復旧)

(1) 施工単価入力基準表

施工単価コード		D40GK000040		施工単位		箇所		
施工区分		入力条件						
各 種	J1		J2		J3		J4	
	規格・仕様(取付管)		取付管延長(水平長)		掘削深さ		舗装種別(路盤先行)	
	①管径 150mm ②管径 200mm		①1.0m 未満 ②1.0m 以上 1.5m 未満 ③1.5m 以上 2.0m 未満 ④2.0m 以上 2.5m 未満 ⑤2.5m 以上 3.0m 未満 ⑥3.0m 以上 3.5m 未満 ⑦3.5m 以上 4.0m 未満 ⑧4.0m 以上 4.5m 未満 ⑨4.5m 以上 5.0m 未満		①1.0m 未満 ②1.0m 以上 1.5m 未満 ③1.5m 以上 2.0m 未満		①A2 Ⅱ° ②L Ⅱ° ③R Ⅱ° ④歩道	

(2) 単価表

種目	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要
機械投入埋戻工(小型バット材)	m3				D40DGD10120 ^{※5} [数量] V1=V2 ^{※1} -⑦(表-1) 小数第4位四捨五入3位止め
上層路盤工(歩道部) ^{※2}	m2				CB410041 ^{※6} [数量] A=①×①(表-2、-3) 小数第4位四捨五入3位止め
下層路盤工(歩道部) ^{※3}	m2				C1CB410031 ^{※7} [数量] A=①×①(表-2、-3) 小数第4位四捨五入3位止め
表層(車道・路肩部) ^{※2}	m2				CB410260 ^{※8} [数量] A=①×①(表-2、-3) 小数第4位四捨五入3位止め
表層(歩道部) ^{※3}	m2				CB410261 ^{※9} [数量] A=①×①(表-2、-3) 小数第4位四捨五入3位止め
軽量鋼矢板引抜工(両側分) ^{※4}	m				D40DGD10270 ^{※10} [数量] L1=①(表-2)
土留支保工(軽量金属支保工) ^{※4}					D40DGD10400 ^{※11} [数量] L1=①(表-2)
計					1箇所当り
1箇所当り					計/1箇所

※1 V2=A×(⑤-⑦/1000-⑦/1000)(表-3、-4) 小数第4位四捨五入3位止め

※2 J4 舗装種別(路盤先行): ①A2 ㌘⁷、②L ㌘⁷、③R ㌘⁷

※3 J4 舗装種別(路盤先行): ④歩道

※4 J3 取付管平均土被り: ③1.5m以上2.0m未満

※5 D40DGD10120の入力条件

J1 小型バット材規格: 排対(2次)山積0.13m3(平0.1m3) J2 埋戻土種別: 購入土

J3 土質区分: 砂質土(普通土)

J4 購入土規格: 埋戻用改良土

※6 CB410041の入力条件

J1 全仕上り厚(実数入力): 表-4の⑦

J2 施工区分: A2、L ㌘⁷は3層施工、R ㌘⁷は2層施工

J3 材料: 再生粒度調整砕石 RM-40

J4 費用の内訳: 全ての費用

※7 C1CB410031の入力条件

J1 全仕上り厚(実数入力): 表-4の⑦

J2 施工区分: 1層施工

J3 材料: 再生クワツァ RC-40

J4 費用の内訳: 全ての費用

※8 CB410260 の入力条件

J1 平均幅員：1.4m 未満(仕上厚 50mm 超 70mm 以下) J2 1 層当平均仕上厚 50mm 以下：50mm
 J5 材料：再生密粒度777(13) J6 瀝青材料種類：無し
 J7 費用の内訳：全ての費用

※9 CB410261 の入力条件

J1 平均幅員：1.4m 未満(仕上厚 50mm 以下) J2 1 層当平均仕上厚 50mm 以下：40mm
 J5 材料：再生密粒度777(13) J6 瀝青材料種類：無し
 J7 費用の内訳：全ての費用

※10 D40DGD10270 の入力条件

J1 掘削深：掘削深 2.0m 以下 J2 使用機種：トラッフルン 油圧伸縮ダブ 型 4.9t 吊
 J3 トラッフルン賃料補正：標準(1.0)

※11 D40DGD10400 の入力条件

J1 作業区分：撤去 J2 設置段数・掘削深：1 段 2.0m 以下
 J3 切梁材区分：切梁材 水圧式ハブサート

表-1

規格・仕様(取付管)	⑦塩ビ 控除体積
管径 150mm	0.021m ³
管径 200mm	0.037m ³

表-2

取付管延長(水平長)	①延長
1.0m 未満	0.8m
1.0m 以上 1.5m 未満	1.3m
1.5m 以上 2.0m 未満	1.8m
2.0m 以上 2.5m 未満	2.3m
2.5m 以上 3.0m 未満	2.8m
3.0m 以上 3.5m 未満	3.3m
3.5m 以上 4.0m 未満	3.8m
4.0m 以上 4.5m 未満	4.3m
4.5m 以上 5.0m 未満	4.8m

表-3

掘削深さ	②掘削深	③掘削幅
1.0m 未満	0.8m	0.7m
1.0m 以上 1.5m 未満	1.3m	0.7m
1.5m 以上 2.0m 未満	1.8m	0.8m

表-4

舗装種別	④回復旧舗装厚	⑤回復旧路盤厚
A2 717°	50mm	400mm
L 717°	50mm	350mm
R 717°	50mm	250mm
歩道	40mm	100mm